

更新園におけるカンザワハダニに対する殺ダニ剤の残効

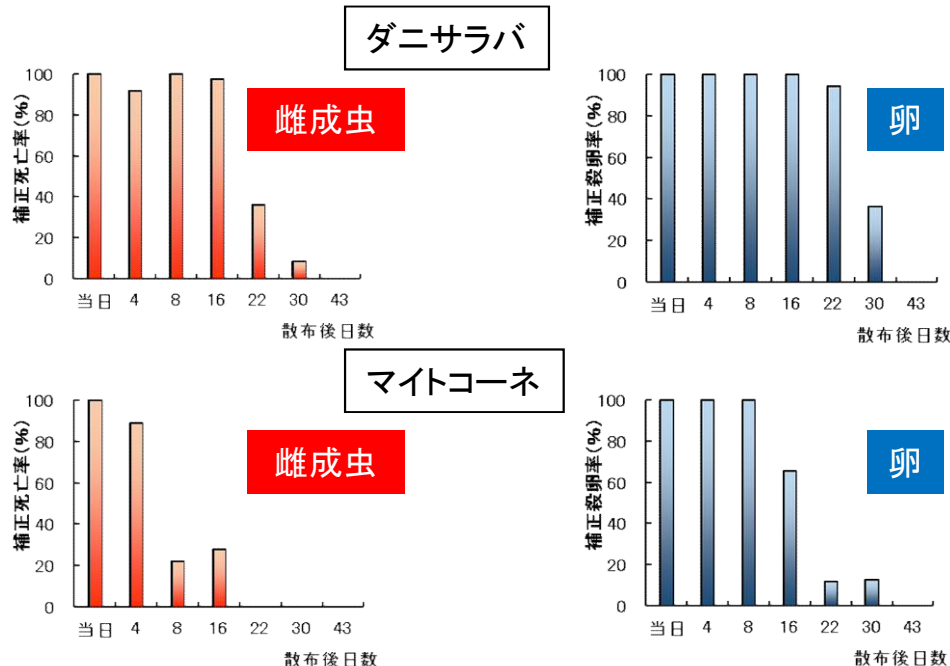
更新園で発生するカンザワハダニに対して残効が長い殺ダニ剤は、ダニサラバフロアブル、マイトコーネフロアブル。

背景・目的

- ・茶樹の樹勢回復のために大きく切り戻す作業(更新)を行うと夏期にカンザワハダニが多発生する場合がある。
- ・その防除のために散布される殺ダニ剤の残効を明らかにする。

成果の内容

ダニサラバフロアブル、マイトコーネフロアブルは雌成虫に対しては4日、卵に対しては16日後まで効果がある



導入メリット



- ・ハダニ薬剤の選択に参考になる。
- ・無駄な薬剤散布の減少。

期待される効果

- ・更新園におけるカンザワハダニに対する防除の効率化に寄与。

普及対象・範囲
県内チャ生産農家